

# カトレア

Cattleya

2021 Winter

122  
令和3年

川内市医師会立市民病院



令和2年10月30・31日  
新人一泊宿泊研修 薩摩藩英國留学生記念館にて

## CONTENTS

- 特集 新年のあいさつ
- 地域医療連携室だよりvol.13
- 新人紹介/NEWS
- 身体に優しい健康レシピ
- リレーエッセイ



## 基本理念

私たちは、地域の中核病院として、急性期医療を推進し、安全で信頼される医療を提供します。

## 基本方針

- 患者さんの権利を尊重し、信頼され満足される医療を目指します。
- 質の高い急性期医療を推進し、地域救急医療へ貢献します。
- 地域包括ケアシステムの推進に伴い、地域医療機関と連携し、地域完結型医療の確立とリハビリテーションの充実を目指します。
- 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、チーム医療の充実に努めます。

## 患者さんの権利

- 良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 自分の病気について納得するまで充分な説明を受け、その上で検査や治療を選択すると共に医療機関を決定する権利があります。
- 個人の情報は保護される権利があります。
- 自分の診療内容について知る権利があります。

## 新年のご挨拶



病院長  
石部 良平

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症で明け、また終わつた1年でした。まだまだ厳しい状況は続いていますが、皆様方におかれましてはつつがない新年を迎えたでしょうか。

海外ではアメリカ大統領の選挙も決着がつき、ようやくトランプ大統領もその終焉を迎えられそうです。思えば彼が提唱していた「アメリカファースト」というスローガンは世界中に波及し、いろんな国でナショナリズムを生んできただよな気がします。自分の国を大切に思う気持ちは尊重しなければなりませんが、それだけではこのグローバル化した時代を生き抜くことはできません。インターネットが発達した現在では地球の片隅で起こつた事件もあつという間に全世界に拡散されます。また、自国内のみでの産業も成り立ちません。なぜかといえば企業経営においてはその主体が少しでも

税金の安い国、少しでも労働力が安価な国へと流れていくからです。いずれにしても多国間の人々の交流が進んでゆき、様々な職種の人々が交わるようになることは火を見るより明らかです。その結果として産業が発展してゆき、その恩恵によってそれぞれの国の人々の生活が潤つていくのです。

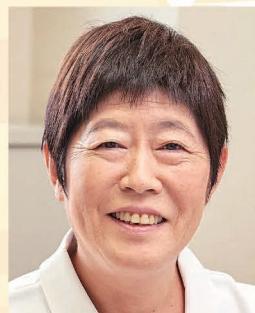
これは医療の分野においても同様です。近年の医学の進歩があまりにも目覚ましいため、単独の医療職のみでは様々な疾患群、およびその全体像を賄うことは困難です。個々の分野のメディカルスタッフが協力し、その専門性を發揮しあつてこそ、はじめて最新の医療を患者さんに提供できるのです。また、同様に一つの病院のみでの医療にも限界があります。全ての診療科を有するような大病院はともかくとして、地方の中小病院単独でその役割を担うには荷が重すぎることは明らかです。それぞれの病院、診療所、在宅医療機関などが協力し合つてこそはじめて地域医療が成り立つのだと思います。これは救急医療にも言えることです。ご承知のように、救急医療には1次、2次、3次と各段階があります。それぞれ得意とする分野のスタッフが各自の現場に携わり、その役割に応じて遅滞なく処置を行い、必要なならば患者さんを高次救急へと送つていく、それが

良質な医療体制であると考えます。ところが現実では1次救急と2次救急が混在しており、そのため2次救急医療が疲弊してしまっています。その結果、患者さんの押し付け合いとなったり、3次救急医療機関への患者さんの搬送が手遅れとなつたりすれば目も当てられません。川薩医療圏においてはこれらの救急医療体制を整備しようという試みが始まろうとしています。ただ、これらの救急設備や仕組みがいかに良質なものであってもそれを構成するスタッフの心構えがバラバラでは成り立ちません。ハード面の整備とともにソフト面も拡充していく必要があります。そのためには当地域の医療スタッフの普段からのコミュニケーションづくりは欠かせません。この協力体制を熟成していく上で、その一環として地域の医療体制に関わる研修会なども開催していく必要があります。まずは川薩医療圏内の確固たる医療の協力態勢を構築し、強固なものにしておかなければならぬでしょ。この限られた地域内でさえイザコザが起こるのでは話になりません。当2次医療圏内でのまとまりができるべく、おのずと他医療圏への協力体制が圏域を越えて波及していくものと思います。全ての医療機関が満足するような体制が望ましいのですが、それは容易ではありません。それぞれの医療機関が

少しずつ讓歩を示し、最大公約数的などころで大人の態度を示したいものです。当院もその体制の一員として当地域の医療体制の構築に積極的に協力していくつもりです。そのためには病院内でのチーム医療を肃々と推進してゆき、さらにチーム医療という観点を院外の医療機関とも共有してより良い地域医療の構築に少しでも貢献出来たらと考えています。職員の皆様方のご協力の程、何卒よろしくお願ひ致します。

このコロナ禍での就業は誠に息苦しいものがります。しかしながら、当院での院内感染は即、当川薩地域の医療崩壊に結びつく可能性のあることを肝に銘じましょ。その上で、院内感染を起こさぬよう細心の注意を払って、医療人としてのプライドを持って日常生活を送り、また業務にあたりたいものです。地域住民の皆様方のためもうひと頑張りしましょ。市民病院ファイト！川薩ファイト！

## 新年のご挨拶



副院長  
看護部長

久々湊 智予

2021年新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年「庚子」の年の通り、大きな更改・更新の年となりました。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発症により大きく生活様式が変わりました。また、9月16日の臨時国会で菅義偉第99代首相が誕生しました。

中国湖北省武汉市で原因不明のウイルス性肺炎患者が発症し、1月9日新型コロナウイルスによって起こされた可能性があると中国国営中央テレビが報じ、1月23日に武汉市がロックダウンされました。日本国内では、1月16日武汉市渡航の神奈川県在住中国人男性の発症が初確認され、1月28日新型コロナウイルス感染が指定感染症に定められました。

2月3日に横浜港に到着したクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」では、712人がPCR陽性となつて、10名の死亡者が生じました。WHOは2月11日新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と名付けました。2月28日世界規模で流行する危険性について最高レベルの非常に高いと評価し、

3月11日パンデミックの認識を表明しました。4月16日、安倍首相より緊急事態宣言が全道府県に発令され、スーパーやコンビニからトイレットペーパーやインスタントラーメンが一時姿を消したことは記憶に新しいことと思います。薩摩川内市でも7月4日には新型コロナウイルス感染者が確認されました。市民の恐怖感からか某学生や家族に対する誹謗中傷があり心を痛めました。第2種感染症指定医療機関である当院として看護部では感染症病床を師長全員で改めて下見をして、シユミレーションを行い、動線の確認をしていきました。スタッフの協力者を募り、グループ編成ができる人員が揃つたことは大変うれしくまた心強く思いました。

11月には新型コロナウイルスの変異種が見つかり、ロンドンの新型コロナ症例の6割以上を占めるまでに急速に拡大しています。ただ、重症化率や死亡率が高くなつたりワクチンやこれまでの治療の有効性に影響したりする証拠はないとしています。今後の動向は注意深く見ていく必要があります。耳慣れてしまつた今だからこそ、原点に返り、マスク(ユニバーサルマスク)、うがい、手洗い、消毒、換気、不要不急な外出をしない、密閉、密集、密接を徹底しましょう。

2021年の干支は「辛丑」。衰退や痛みが大きければ命の初動が大きくなり、芽吹きが大きければその分、激烈に枯れる。つらいことが多いだけ、大きな希望が芽生える年になることを示しているそうです。大きな希望の光が差し込むことを祈つて！

今年も宜しくお願ひします。

## 丑年に期待を寄せて



事務部長  
米山 光明

新年あけましておめでとうございます。コロナ禍で平年と違う正月を、迎えられたことだと思います。昨年は、正に「憂鬱な我慢の1年」でした。いつ過去形にできるか、新型コロナ禍に搔き回され、一大イベントのオリンピックをはじめ色々な行事が延期・中止、そして形を変えた取り組みがあり、よく言えば新発見も有りつつ、色んなことを考えさせられる1年がありました。職員参加の研修等もWeb参加となりましたが、デメリットだけでも無かつたようです。新型コロナウイルス感染症への世界各国の対応も多様で、今年のオリンピックも期待と不安の両面です。昨年の台風10号は大惨事の一歩手前で止まり安堵致しましたが、想定外へ万全の備えが必要です。コロナ禍で病院の風評被害等もありましたが、職員向けに多くの企業、団体から物的な支援を頂き大変有難く感激しました。患者・患者家族様にも面会制限などつらい日々を過ごして頂き、ご協力に深く感謝の思いです。また病院レストラン「カトレア」も閉鎖し不自由をかけてしまい、職員にも宅配弁当等で忍んでもらい感謝です。経営面での昨年は、コロナの影響もあり収入が大幅に落ち込みました。ですが、電子カルテシステムの更新は、無事実施致しましたが、金融機関からの借入で賄いましたので返済が数年必要です。次回の更新は自己資金で更新できるようになれたらと思っています。そして、

今年は働き方改革の実践・定着の年にしなければなりません。昨年から職員の意識も高まり体制が作られつつあるように感じています。課題は医師の働き方になります。限られた人員でどう急性期病院の役割を果たしながら取り組むか難題です。施設基準等の緩和・改善も必然かと思いますが、新型コロナのワクチン・治療薬でこの不安状態から早く脱出することが先決です。大切なことは新型コロナ治療を日常業務として負担にならないようにして行くことです。さて今年の5月で、当院は開院28周年になります。30周年まであと2年になります。30周年という区切りを、記念すべき年にできるよう、しっかりと体制を整える必要があると思います。経営・診療・組織の3つの体制を充実させるために、次の35年・40年に向けた動きが必要となります。20周年記念式典からアツトいう間の八年、日々の積み上げが大きな土台となり、健全な経営に繋がると思います。コロナ禍が、落ち着いた時に、依然と同じような状態に戻せるか、またそれ以上でないと思われます。今年は、丑年、12年になります。20周年記念式典からアツトいう間の八年、日々の積み上げが大きな土台となり、健全な経営に繋がると思います。コロナ禍が、落ち着いた時に、依然と同じような状態に戻せるか、またそれ以上でないと思われます。今年は、丑年、12年になります。前は、選挙による初めての「政権交代」や「裁判員制度が開始」するなど、丑年は今までにならない新しいことが始まつた年が多いのも特徴との事。気運転換に今まで経験したことのない良い事が起きるよう願いたいものです。昨年末近くに、国は菅内閣に、鹿児島も県・市そして川内市首長も若い世代になつて、いよいよ今年が実践の年に期待もされます。まずは、自分たちの生活環境を元に戻すことからです。「人事を尽くして天命を待つ」の境地まで来たように感じます。先ず自分にできる事を実践し、新しい発想に転換して、前向きな良い年にしていきましょう。最後に当院は、主に医師会会員からの紹介により経営が成り立っている病院です。その事の重要さを理解して、紹介頂けることに感謝し、先ず患者さんと優先で、且つ職員満足も高めながら圏域中核病院として今年も全職員で地域貢献して参りましょう。

# 地域医療連携室だより

vol.13

あけましておめでとうございます。  
今年もよろしくお願ひいたします。



今年最初の連携室便りでは、当院の患者サポートセンターについてご紹介したいと思います。

当院には正面玄関から入って左手（詳細は下記図面参照・連携室も印付けてあります）に患者サポートセンターを設置し、患者様・ご家族の皆さまからのご相談やご意見をお受けしております。医療費について、各種福祉制度について、かかりつけ医の相談、セカンドオピニオン等、ご心配なことがございましたら、お気軽にお尋ねください。

相談時間は月曜～金曜、9時～17時まで、土曜の9時～12時半までです。

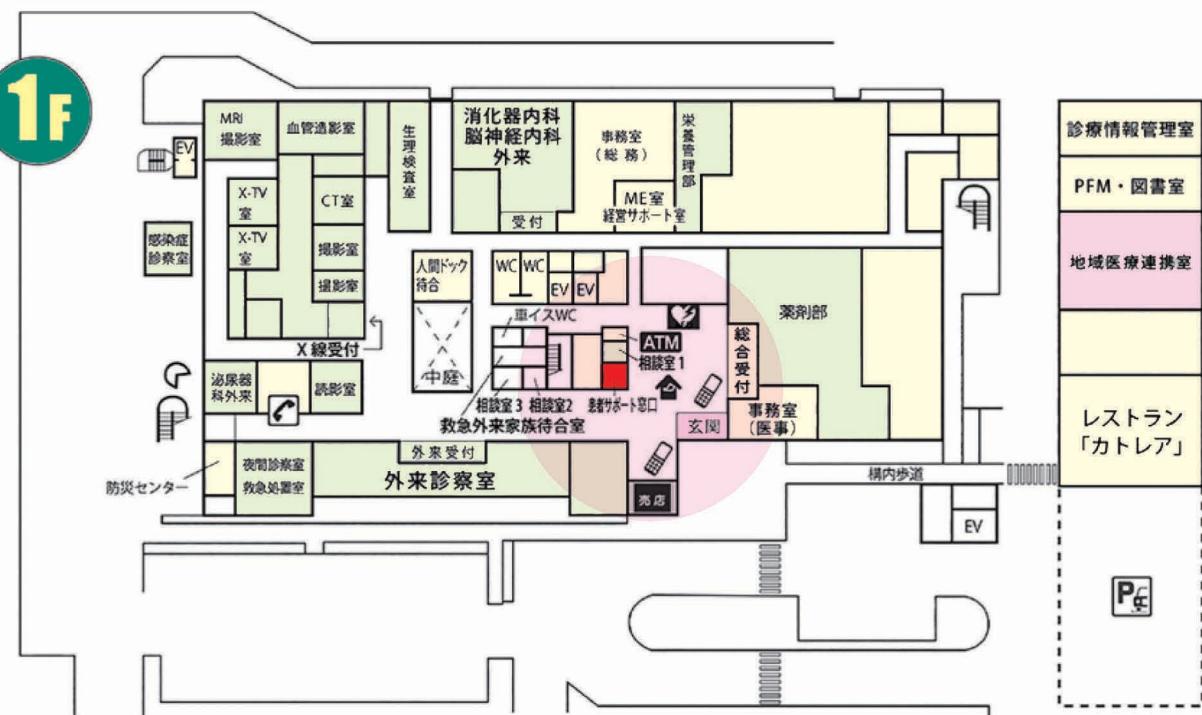
専門の職員（看護師・臨床心理士・医療ソーシャルワーカー）が問題解決に向けて、お手伝いさせていただきます。

（担当者不在時は受付、総合案内にお声掛けください。）



## 患者サポートセンター案内図

※正面玄関から入って左手にあります





## ◆川内市医師会立市民病院 外来診察日程（担当医師一覧）

- ※ 2月のリウマチ科診察日は 12日・26日(金)、高血圧内科診察日は 1日(月)となります。
- ※ 当院は予約診療となっております。診療科の診察日をご確認の上、予約担当者へご連絡下さい。
- ※ 救急患者につきましては、土曜日も平日同様に対応いたします。

曜日 診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	脳神経	金子 浩之			堂園 美香 重久 彩乃				金子 浩之 堂園 美香 重久 彩乃	
	呼吸器		検査	(初)久保田真吾 (再)砂永 祐介			検査	(初)久保田真吾 (再)砂永 祐介		検査
	消化器	紙屋 康之 川平真知子			紙屋 康之 隈元 亮		紙屋 康之 隈元 亮			
		診療・検査		検査	診療・検査		診療・検査		診療・検査	
外科	循環器	小川 正一 福崎 篤		検査日	小川 正一 上坊 翔太		検査日		小川 正一 川浪 優	
	(初)中薦 俊博 (再)石部 良平		手術日	(初)中薦 俊博 (再)石部 良平 (再)土持 雅昭			手術日	(初)中薦 俊博 (再)石部 良平		
整形外科	手術日		神園 純一 堀之内 駿		手術日		坂元 裕一郎 佐久間 大輔		手術日	
脳神経外科	田實謙一郎		手術日		田實謙一郎		手術日			
	(手術日)			(脳ドック)				(脳ドック)		
放射線科	三木 徹生		三木 徹生		三木 徹生	検査	三木 徹生		三木 徹生	検査
リハビリ科	(再)石部 良平		(再)土持 雅昭		(初)土持 雅昭 (再)石部 良平	(再)石部 良平	(再)石部 良平		(再)西澤 輝彦	
心臓血管外科			向原 公介							
泌尿器科	大学派遣医師									
内分泌科					川出 茂					
					(初診は15時から2名)					
リウマチ科									大坪 秀雄(12日) 中島 悟(26日)	
高血圧内科	大石 充									

\* 外来受付時間 8:30 ~ 11:30

### ちょこっと クイズ

問題：次の敬語のうち、正しいものはどれでしょうか？

- ① お名前を伺ってもよろしいですか。
- ② お名前を頂戴してもよろしいですか。
- ③ お名前を拝借してもよろしいですか。



尊称を用いても構いません。名前をそのまま呼ぶのも構いませんが、必ず敬語を用いてください。(原則として敬語を用いてください。) ただし、専門用語や職業用語などは例外です。

# 新人紹介



槐島 健太郎

外科 医師

令和2年10月より外科に赴任いたしました。前回は平成17年より22年までの5年間お世話になっておりました。その後は鹿児島市立病院、鹿児島医師会病院、鹿児島大学病院で働き、またこちらの病院に戻ってまいりました。しょっちゅう救急車が来るは、呼び出しの電話がかかってくるはと忙しかったけれども、多職種で協力して医療に当たり、明るく働きやすい病院というイメージがあります。以前からのスタッフも結構いらっしゃり、また一緒に働くことを楽しみにしております。久しぶりに地域医療の現場に戻ってきたこと、以前よりも年を取つてフットワークが落ちていることなど、足手まといになることも多く何かと皆様にはご迷惑をおかけするとは思いますが、よろしくお願いいたします。

10月～12月までに私達の仲間となったスタッフをご紹介いたします。どうぞよろしくお願いします。

新人さん  
いらっしゃ~い



原田 里美

地域包括ケア病棟  
クラーク

11月より入職致しました。不慣れな為にご迷惑をおかけすることと思いますが、早く仕事を覚えられるよう日々努力していきますので、よろしくお願い致します。

## 看護部だより ひまわり

Vol.68



### ミニナラティブ

3階東病棟 森木 ひかる

患者は10月半ばに脳幹梗塞を発症し入院。発症してから発語は全くなく、右上下肢の不全麻痺がありました。左上下肢の麻痺なく、よく動かしていました。発語はありませんが、左手や首を動かし、意思表示することができていました。入院して約1か月後に、患者の特バス入浴の介助に入りました。普段は患者の人数も多く、シャワー浴で終わらせてしまうことがほとんどでしたが、その日は気温も低く、どうしても浴槽に入れたいという私の思いが強く、5分程度でしたが入浴しました。入浴するなり、患者は気持ちよさそうな落ち着いた表情になり、左手をよく動かし頷いていました。「気持ちいいですか?」と問うと、左手を挙げ思いっきり頷きました。病院では、入浴日も決められており、寝たきりの患者であると、週に1回の特バスでしか入浴ができません。それも、私達看護者の都合で浴槽に浸かれなことがほとんどです。今回患者の行動や表情を見て、改めてケアの大切さに気付くことができました。業務的になりたくないと思っていますが、日々慌ただしく仕事をしていると、1日の自分の行動を振り返ることもなく、業務的になってしまっていることにすら気づけずにいました。しかし、今回の出来事が自分の看護を振り返るとても良いきっかけとなり、何年経っても初心を忘れずに、患者が心地よく入院生活を送ることができるよう看護していきたいと思います。

※ナラティブとは・・・「narrative」物語、叙述すること

## 新人一泊宿泊研修



10月30日31日、スパランド裸・楽・良にて新人一泊宿泊研修を行いました。昨年までは5月に実施していましたが、今回はCOVID-19の影響により10月実施となりました。研修には看護部7名、医療技術部2名が参加し、グループワーク、ウォーキング、マンダラートの作成を行いました。

## 第22回出前講座



10月22日、湯田町砂岳自治会公民館にて第22回出前講座を開催しました。今回はフットケア～自分の足で歩くために～と題して、濱島真理子看護師が足のトラブルやフットケアについて約1時間講演しました。講演終了後フットケア相談会も行い、近隣住民の方約20名が参加されました。

## 避難訓練



12月21日、夜間に4階西病棟のトイレより出火したという想定で避難訓練を実施しました。今回は非常放送を発動させる為、防災センターの熱感知器を作動させて行いました。初期消火や回復リハビリ病棟経由での避難誘導を訓練し、訓練終了後には水消火器を使用して消火器の操作法を確認しました。

## ちゅうりっぷ園生活発表会



11月28日(土) 薩摩川内市永利地区コミュニティーセンターにて、第28回ちゅうりっぷ園生活発表会を開催しました。園児たちは毎日練習してきた劇やダンスなどを披露し、会場は大きな拍手や歓声に包まれました。今回も会場の方々はたくさんの感動をもらつたことと思います。

# NEWS

Sendai Medical Association Hospital  
October - December



今月のスマイル

## 集団献血



11月19日(木)13:30より当院正面玄関前において、日本赤十字社献血バスによる集団献血があり、近隣施設や当院職員など17名が献血を行いました。今年はコロナウイルスの影響で献血活動にも大きな支障が生じている様です。当院職員を始め皆様のさらなる御協力を期待します。

第47回

# 身体に優しい健康レシピ

## 生姜湯

エネルギー: 22kcal 1人分

### 作り方

- ① 生姜は皮をむいてすりおろす。
- ② カップに生姜、はちみつ、お湯を入れ、混ぜたら出来上がりです。

※注意: このレシピははちみつを使用しています。1歳未満のお子様はお召し上がりにならないようご注意下さい。

## 材料(1杯分)

## ※作りやすい分量

生姜	5g (おろし生姜でも可)
はちみつ	小さじ1杯
お湯	150 ml



### ●栄養メモ…

寒い季節に体を温める生姜を取り入れてみてはどうでしょうか？鍋物や煮物、汁物に入れてみたり。夏には食中毒予防という意味もあり薬味としても活用されます。

生姜は加熱したり乾燥させたりすると、生姜の成分であるジンゲロールの一部がショウガオールに変化します。ショウガオールは血行を良くして体を温める作用があります。この他にも免疫力の向上、消化・吸収作用の向上などもあります。今回は生姜とお湯を混ぜるだけの簡単な生姜湯を紹介します。スーパーに行くと生姜湯の素は購入できますが、お好みでレモン果汁を加えたり、はちみつの代わりにジャムを入れてみたり、自分好みにアレンジするのも楽しいと思います。

栄養管理部 株平 寿枝

それでもやっぱり生で観たい、友人と一緒に観たいという気持ちがあるので日ごろの感染対策をきちんと行き、1日でも早い収束を願っています。

先日も好きなグループが初のオンラインライブを開催しました。配信ならではのカメラワークや演出であつという間に時間が過ぎました。メンバーひとりひとりの表情がきちんと見られるのもオンラインライブの良さだと思っています。

これまで当たり前でできていたことが制限され、休日の過ごし方も変わっていきました。私の休日の楽しみは友人たちとのカラオケや外食、お泊りでのDVD鑑賞などでしたが、今では友人たちに会うこともできず、楽しみにしていたライブもすべて中止になりました。休日の楽しみが減っていく中で最近増えてきたのがオンラインでのライブやイベントです。外出することなくスマホ一つで見ることができます。オンラインライブはコロナ禍での私の楽しみの1つになっています。

2020年は世界的に新型コロナウイルス感染症が大流行し、ソーシャルディスタンスや3密など新しい言葉が飛び交い様々なことが変化した1年でした。

## リレー エッセイ

「コロナ禍での  
楽しみ」

診療情報管理室

坂口 友理